

必修：探究支援・市立千葉高校 SSH コース 選択：工学 千葉大学連携 生命・医療系コース

第6回研究セミナー「発表の仕方を工夫しよう！」

日時：令和元年12月1日（日）13:50～16:00 場所：千葉市科学館 10階探究実験室

講師：千葉市内中学校 吉本 一紀教諭 千葉市科学館 浅野千秋副館長 科学館教育アドバイザー

発表の仕方に関する講義

未来の科学者育成プログラムではプログラムの最終日に、自分の行った研究を発表する「成果発表会」があります。それに向けて、発表資料の作り方や、発表方法について学びました。



1時間目は全体講義。2時間目はそれぞれの資料について個別に先

生に相談したり、同じ机の人に相談したいしました。



【生徒の感想】

- 今日の講座で今の自分の状況がよくわかりました。「初めて見た人はどう思うか」と思いながら見直してみるとわかりにくいところがいくつも見つかり、考えなおすことができました。
- Power Point を誰がみても分かりやすい見やすいようにする方法が分かったので良かったです。もう少しで口頭発表会が来るのでとてもためになりました。
- 自分の Power Point の直した方がいいところがわかって良かった。また、より見やすくしたり、わかりやすくしたりするやり方もわかりよかったです。今のことを自分の発表に生かしたい。
- 自分の発表の欠けている部分がないか調べる良い機会になりました。ワードの製作の他にも大事な話し方や身だしなみなども教えていただきました。今回で、自分のワードの欠点を見つける方法がわかりました。もっと発表を良くしていきたいです。
- 自分の作っていたパワーポイントで直す必要のある所がわかった。また笑いの有る演説で、本番の発表の仕方や雰囲気などを考えることができた。他の人の発表を聞く時のやり方もよくわかった。
- 今回、パワーポイントが製作途中の段階でうまくまとめられず困っていたが、今回の講座で見やすいまとめ方が分かったので製作途中のパワーポイントに生かしてわかりやすい資料を作りたいと思う。また、視線などは意識したことがなかったので、そのような細かいことも気にして、聞き取りやすい発表をしたいと思う。
- 最後に質問対策のスライドを用意するなど、自身に考えのない実用的なテクニックが身に付けられ、大変実りのある講座となった。